

第2回 宇野・玉・日比中学校 再編準備委員会 会議次第

日時：令和7年11月4日（火）19:00～

場所：宇野中学校ミーティングルーム

1 開 会

2 議 事

（1）各部会報告 (資料1)

① 総務部会

② P T A 部会

③ 通学安全部会

④ 学校運営部会

（2）新たな中学校名の第三次選定について (資料2、3)

3 その他

（1）次回開催予定時期 令和8年1月下旬頃

4 閉 会

※配布資料

- ・ 資料1 各部会報告資料
- ・ 資料2 「新たな中学校名」応募及び選定状況について
- ・ 資料3 応募校名一覧

各部会報告資料

① 総務部会 部会報告

■開催日

令和 7 年 7 月 30 日（水）	第1回総務部会
令和 7 年 9 月 1 日（月）	第2回総務部会
令和 7 年 9 月 29 日（月）	第3回総務部会

■主な協議結果

▶学校名について

- ① 「新たな中学校名」の選定方法を公募とする。

候補名の選定は、次の3段階の選定方法とする。

第1次選定：総務部会員の投票により上位5点程度の候補名を選定

第2次選定：第1次選定の候補名の中から、児童生徒等の投票により上位3点程度の候補名を選定

第3次選定：第2次選定の候補名の中から、再編準備委員会委員全員の投票により上位1点の候補名を選定

- ② 「新たな中学校名（候補）」の選定要領を協議・決定

- ③ 第1次選定結果：総務部会員の投票により、上位7点の候補名を選定

- ・宇野みなと（うのみなと）
- ・玉野中央（たまのちゅうおう）
- ・たまのマリン（たまのまりん）
- ・玉野みなと（たまのみなと）
- ・みなと（みなと）
- ・湊（みなと）
- ・マリン（まりん）

- ④ 第2次選定結果：再編に関係している学校の児童生徒・保護者・教職員、再編に関係している地域在住者による投票により、上位3点の候補名を選定

- ・宇野みなと
- ・玉野中央
- ・たまのマリン

▶校章について <協議中>

- ① 校章の選定方法を公募とする。

▶校歌について <協議中>

- ① 児童生徒から歌詞に入れる言葉やフレーズを公募する。
- ② 作詞・作曲については専門性が高いため、専門家に依頼する。

② P T A部会 部会報告

■開催日

令和 7 年 7 月 30 日 (水)	第 1 回 P T A 部会
令和 7 年 8 月 28 日 (木)	第 2 回 P T A 部会
令和 7 年 9 月 30 日 (火)	第 3 回 P T A 部会

■主な協議結果

▶制服・体操服・学用品等の取り扱い（令和 9 年度～）

① 基準が同じもの（制服（ブレザー、スカート、ズボン）、ヘルメット）

市内中学校で統一されているため、現行のまま使用することとする。

② 基準が一部異なるもの（通学用靴、バッグ、Vネックセーター、靴下など）

市販品での対応を可とするもの

通学用靴 : 白色、ラインやワポ イントは可（色指定なし）、ハイカットは不可

靴 下 : 白色、黒色、紺色、灰色、ワポ イントは可
くるぶしソックス・ルーズ ソックスは不可

カットシャツ : 白色

アロヨード : 学校指定

その他 : ウインドブレーカー、手袋、マフラー、ネックウォーマーは自由（華美でないもの、防寒）

→（継続協議事項）

Vネックセーター、半袖ポロシャツ、通学用バック・スポーツバック、名札

③ 検討が必要なもの <協議中>

制服（リボン・ネクタイ）、上履き、体操服（半袖・長袖・帽子）、体育館シューズ、
トレーニングシャツ（長袖・長スボン・ハーフパンツ）

→ 新規のものを選定する。

▶再編前に使用していたものの使用

- ・ R9 年度の新 1 学生は、リボン・ネクタイは新たに決まったものを購入する。
- ・ 体操服や学用品などは、R9.4 から 5 年間（令和 13 年度まで）まで再編前に使用していたものを使用することができる。

▶新 P T A 組織について <協議中>

① P T A 活動

【今後、残していく P T A 活動】

- ・ 登下校の見守り

【その他】

- ・ 清掃活動（実施主体については、再編後の学校・P T A で協議する。）
- ・ 宇野中学校の「さわやかサークル活動」は、新たな中学校が発足した後により方について検討する。 など

② P T A 役員、会費等

- ・ P T A 組織として会長等を決めるのではなく、保護者から自薦で本部役員を募集し、

組織を形成する。

- ・行事を行う際には、その都度、参加者を募り行事を実施する。
- ・PTA会費については、口数制度を廃止し月額単価に変更する。

③ 通学安全部会 部会報告

■開催日

令和 7 年 7 月 30 日 (水)	第 1 回通学安全部会
令和 7 年 8 月 26 日 (火)	第 2 回通学安全部会
令和 7 年 9 月 25 日 (木)	第 3 回通学安全部会

■主な協議結果

▶バス通学の範囲

・通学距離が 6km 以上となる地点がある団地や地域は公平性の観点からその全域をバス通学とする。

・玉原は坂が多くあり、自転車通学が適さないことからバス通学の範囲とする。

バス通学の範囲（住所）：玉原、長尾（1588～1609 番地）、和田 7 丁目、御崎 2 丁目、向日比 1・2 丁目、羽根崎町、明神町、深井町、日比 1～7 丁目、渋川 1～4 丁目

・登下校の時間帯に公共交通機関があれば活用し、なければスクールバスを運行する。

公共交通機関で通学する範囲（住所）：御崎 2 丁目、向日比 1・2 丁目、羽根崎町、明神町、深井町、日比 1～7 丁目、渋川 1～4 丁目

スクールバスを運行する範囲（住所）：玉原、長尾（1588～1609 番地）、和田 7 丁目

▶バスの乗降場所

・公共交通機関の場合は、最寄りのバス停から乗車する。

・スクールバスの場合は、別途指定する停留所（既存のバス停を活用）から乗車する。

*（仮称）レイク玉原団地・玉原ルート：

レイク玉原団地いこい荘前 ～ 玉原 ～ 両備バス玉野営業所前

*（仮称）第二野関ルート

第二野関 ～ 両備バス玉野営業所前

*（仮称）日比中学校・天王谷川公園前ルート：

日比中学校 ～ 天王谷川公園前 ～ 両備バス玉野営業所前

▶通学路の危険箇所の確認

- ① 再編後に通学路となることが想定される道路を中心に危険箇所の確認を行うため、保護者にアンケートを実施し、指摘された危険箇所を調査・確認
- ② 危険箇所について、関係部署へ要望・相談を行うこととした。

④ 学校運営部会 部会報告

■開催日

令和 7 年 8 月 6 日（水） 第 1 回学校運営部会

令和 7 年 9 月 30 日（火） 第 2 回学校運営部会

■主な協議結果

- ① 令和 9 年 4 月までのスケジュール確認
- ② 「教育目標・方針」、「基本時程表」については、11 月末までに検討
- ③ 「統合前の交流事業計画」を早期に検討
- ④ 校則等について検討

宇野中学校・玉中学校・日比中学校再編 「新たな中学校名」応募及び選定状況について

1. 応募について

(1) 応募期間

令和7年8月8日～令和7年9月8日

(2) 応募対象者

- ① 再編に関係している学校（田井小・築港小・宇野小・玉小・玉原小・日比小・二日比小・宇野中・玉中・日比中）の児童生徒・保護者・教職員
- ② 再編に関係している地域住民（区域：田井・築港・宇野・玉・奥玉・玉原・長尾 1588 番地から 1609 番地まで・和田・御崎・向日比・羽根崎町・明神町・深井町・日比・渋川・石島）

(3) 周知方法

保護者連絡ツールによるメール配信、ホームページ掲載、広報誌へのチラシ折込、公民館

(4) 応募件数

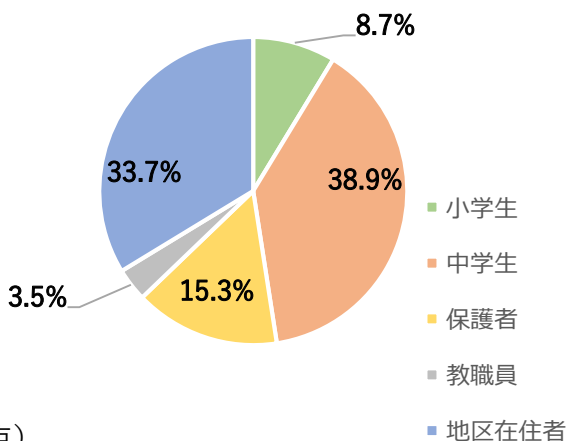
288 件

（内訳）インターネット応募	255 件（うち無効応募者 3 件）
公民館応募箱	14 件
郵便	22 件

(5) 応募区分

小学生	25 件（8.7%）
中学生	112 件（38.9%）
保護者	44 件（15.3%）
教職員	10 件（3.5%）
地域在住者	97 件（33.7%）

※ %は四捨五入しているため合計が100%を超えています。



(6) 応募内容

応募点数 163 点（うち無効応募 14 点）

※ 詳細は【資料3】「応募校名一覧」のとおり

2. 第一次選定について

(1) 選定方法

有効応募点数 149 点の中から、総務部会部会員 15 名が各々10点選び、集計し、上位5点程度を選定

(2) 選定結果

※得票数が6票のものが4点あったため、上位7点を二次選定の対象とした。

玉野中央（たまのちゅうおう）	8 票
みなと（みなと）	8 票
玉野みなと（たまのみなと）	7 票
宇野みなと（うのみなと）	6 票
たまのマリン（たまのまりん）	6 票
マリン（まりん）	6 票
湊（みなと）	6 票

3. 第二次選定について

（1）選定方法

再編に関係している学校の児童生徒・保護者・教職員、再編に関係している地域住民による投票

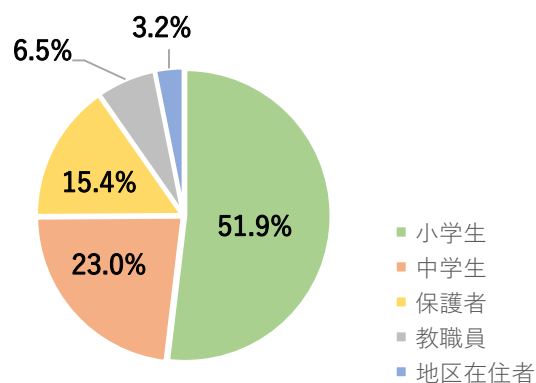
（2）実施期間

児童生徒：令和7年10月2日～令和7年10月15日

保護者・教職員・地域：令和7年10月6日～令和7年10月15日

（3）投票状況

区分	回答数	回答率
小学生	852 名	80.4 %
中学生	378 名	70.8 %
保護者	253 名	—
教職員	107 名	—
地区在住者	52 名	—
合計	1,642 名	—



（4）投票結果

名称	票数	内訳				
		小学生	中学生	保護者	地域	教職員
玉野中央	594 票	322 票	154 票	70 票	11 票	37 票
宇野みなと	369 票	161 票	86 票	81 票	11 票	30 票
たまのマリン	166 票	129 票	10 票	17 票	4 票	6 票
玉野みなと	157 票	79 票	35 票	26 票	4 票	13 票
マリン	145 票	87 票	37 票	11 票	7 票	3 票
湊	122 票	50 票	38 票	18 票	9 票	7 票
みなと	89 票	24 票	18 票	30 票	6 票	11 票
合計	1,642 票	852 票	378 票	253 票	52 票	107 票

4. 第三次選定について

第二次選定で選定された上位3点の中から、再編準備委員会委員が一人1点を選び投票する。集計し、過半数を得た学校名を新たな中学校名（候補）とする。

過半数を得た学校名がない場合は、得票数の上位2点を対象に再度投票を行う。

応募校名一覧

No.	新たな中学校名	読み方	理由	応募区分
1	マリン	まりん	玉野市のなかでも一番港に近い場所にあるためわかりやすいので思いました。	小学生
2	たまの	たまの	再編され新しくなった玉野の中学校のことをより覚えやすいようにひらがなでたまの中学校が良いのではないかな。	保護者
3	たまの	たまの	ひらがなでたまのがかわいいから。	小学生
4	たまの	たまの	みんながよめるように	小学生
5	たまの	たまの	再編されて宇野、玉、日比の生徒がみんなまるく仲良く出来るように平仮名でたまの中学校が良いと思った。	中学生
6	玉野中央	たまのちゅうおう	合同の地区の中心にあるのと、馴染みやすい名前をイメージしました。	保護者
7	港	みなと	宇野港から多くの人が観光に旅立つように、中学生たちも港中学からそれぞれの未来へと旅立ってほしいという願いをこめました。	教職員
8	みなとまち	みなとまち	この町には客船やフェリーを係留する立派な港、漁港があり、その名前がついた中学校で学んで欲しいという気持ちで応募しました。	保護者
9	玉野	たまの	玉野市の中心である宇野中が合併校となるため。 新たな合併がおきてもそのままの名前で統合しやすい。統合しない場合でも、玉野北や玉野西などわかりやすい名前に改変しやすい。	地区在住者
10	玉海	たまうみ	玉野といえば、海 港町でのびのびと育てほしい ふりがなは色々考えました ぎよくかいちゅうがっこうがいいかなあとか	地区在住者
11	海原	うなばら	玉野には海が広がっていて海原とは広々とした海のこと。どこまでも続く海の壮さ無限の可能性を表わすかっこいい海に関する言葉です。 中学生という無限大の可能性を秘めた子供たちに広々な学びをして貰いたい	地区在住者
12	マリン	まりん	海の近くで、玉野市内でもマリンロードなど名前がある	保護者
13	マリン	まりん	海の町にちなんでマリンにしました。	地区在住者
14	中央	ちゅうおう	玉野市の真ん中にできる中学校だから	小学生

15	玉野南	たまのみなみ	玉野市の中でも南にある中学校で、分かりやすいかなと	地区在住者
16	玉野第一	たまのだいいち	日比中OBです。 シンプルに、玉野市の中学校だから。通称は「玉野一中（たまのいっちゅう）」「一中」。 今後、第二、第三と展開できます。 また単なる統合ではなく中高一貫校まで検討しては？	地区在住者
17	宇海	うみ	宇は、今まで宇野中としての長い間親しまれてたから使いたかった。宇海の家は玉野が海の街だから使いました。	小学生
18	海の町	うみのまち	玉野市は海の町で 昔から最寄り 歴史深い街であると思い 海の町中学校と名付けました。 自分も宇野中学校出身なので、 これから、宇野中が海中に変わって 馴染んでくれるといいなと思います。	地区在住者
19	玉野	たまの	玉野市を代表する中学校としてぴったり	保護者
20	玉野みらい	たまのみらい	3校がひとつになる＝新しいスタートという意味を込めた。	中学生
21	中央	ちゅうおう	現在玉野市の中心部となっている宇野地区と、かつて玉野市の中心地として発展し、現在も市の基幹となる製造業の拠点となっている玉地区と日比地区に相応しい校名だと思いました。	地区在住者
22	玉野南	たまのみなみ	玉野市の南に位置しています。 わかりやすい、防災の観点から南の中学校であるとわかりやすいと思うから。	地区在住者
23	たまの未来	たまのみらい	玉野のこれからを育てる教育を行ってほしい	地区在住者
24	潮	うしお	イメージしたのは瀬戸内の海で、潮の満ち引きは自然の雄大さと漲る力を感じるから。	地区在住者
25	たまの	たまの	「たまの」の名前を広めたい。	地区在住者
26	うたまぴ	うたまぴ	統合される校名を全て入れました。日比は「ぴ」にしてかわいい校名で誰からも愛される校名をイメージしました。	地区在住者
27	みなとまち	みなとまち	宇野、玉、日比どれも共通しているところはみなとまちだと思いました。どの地域も海が見える地域で海の玄関の港がある。そう思って考えました。	保護者
28	藤の花	ふじのはな	玉野市のいろんなところに藤の花があり、親しみやすい名前だと思ったから。	小学生

29	必笑	ひっしょう	戸惑うことや、悩んでしまうことも、中学校生活の中であると思います。そんなとき、仲間と支え合って、最後は「必ず笑える」ような学校生活を送ってほしいと思いました。	地区在住者
30	日野玉	ひのたま	昭和15年の玉野市誕生に際し、市名案として出たものを85年経った今、日の目が当たるよう提案。当時は珍案とされたようだが、21世紀も4分の1を過ぎれば「ファイヤーボール」としてインパクトがある。	保護者
31	蒼汐	あおしお	「蒼汐」は、深く生命力ある蒼と、朝夕の静かな潮を組み合わせた言葉。落ち着きと希望を併せ持ち、瀬戸内海の広がりや新たな世界への旅立ちを感じさせる、雅で印象的な校名だと感じたからです。	地区在住者
32	宝日	ほうじつ、たから	宇野中、玉中、日比中を融合させた	地区在住者
33	海街	うみまち	渋川から宇野にかけての瀬戸内の海沿いの街を学区とする事による。 全国に同名の中学校が存在しない。	地区在住者
34	みなと	みなと	宇野・玉・日比で共通するものは「港」です。人流港としての宇野港、造船所のある玉港、汐待・風待ちの日比港です。「港」町で「皆と」共に新たな学校をとの意思を含め、ひらがなの「みなと中学校」を選びました。	地区在住者
35	南	みなみ	宇野・玉・日比は玉野市の南の方に位置する中学校なので、それで短くてよいと思って考えました。	教職員
36	深山	みやま	地元に根付いていて、身近にある名前がいいと思ったから	保護者
37	日野玉	ひのたま	市制施行の頃、新市名の案に「日野玉市」が挙がったといいます。日比、宇野、玉から字を採って合併後もその名残を存続させたいと願った先人の思いの85年ぶりの復活です。	保護者
38	築港マリン	ちっこうまりん	自分が行く中学校なので、言いやすい名前にした。 海をイメージした	地区在住者
39	三栄	さんえい	三校それぞれの良さを活かして発展する。地域も子供たちの未来も共に栄えてほしい。 「栄」は繁栄や栄光を意味し、前向きで力強く、新しい学校にふさわしい名前です。	保護者

40	野比玉	のびたま	何事も伸びる玉野市をイメージして考えました。 のびた中学校でもいいかな？と思いました が、ドラえもんのイメージが強くなるかな？ と思い、宇野の野、日比の比、玉中の玉の3 文字を取り入れてみました。	小学生
41	玉野みなと	たまのみなと	港町玉野の玄関口に位置する中学校であり、 古くから栄えた歴史ある3中学校の統合に 際しては「みなと」という市民に親しみやす い文言（ひらがなの方が優しいイメージもあ る）が相応しいと思います。	地区在住者
42	南玉野	みなみたまの	統合する中学校を東西南北で分けて振り分け たら分かりやすい思う。	小学生
43	みなとまち		学校周辺にレストランやカフェ等があり、宇 野港も近くにあることからこの学校名にし ました。母校がなくなることは寂しいです が、統合しても生徒や地域住民などたくさ んの人に愛される学校になってほしいと思 います。	地区在住者
44	たまのみらい	たまのみらい	伝統ある3つの学校が統合するということ で、玉野の新たな「未来」への出発と考え たためです。3校に勤務経験があり、宇野 は母校なので、3校の名前を残したい気持 ちもありましたが、輝く未来を託したいと 思います！	教職員
45	宇野みなと	うのみなと	宇野港の賑わいや人々の交流を象徴してい ます。通う生徒や地元の方々、玉野市を訪 れる人が共に楽しめる港の魅力を平仮名で 柔らかく表現しました。	保護者
46	港総合	みなとそうごう	港に近い学校がひとつになるから。港に親 しみ深いみんなが通う学校をイメージした。	小学生
47	玉野中央	たまのちゅうおう	玉野市の中央にあるから あと 港に近いから	小学生
48	玉野南	たまのみなみ	3中学校がすべて玉野市の南地区にあり、市 民に分かりやすいと思ったから	地区在住者
49	花咲	はなさき	「花咲く玉野」にちなんで。子供達が未来 で、それぞれ花咲きますように。	保護者
50	未来	みらい	ワクワクする、楽しい中学校になるといい な、と思いました。	小学生
51	玉野みなと	たまのみなと	玉野の海をイメージする「みなと」を、知 らない人が聞いてもイメージし易く親しみ 易い様、ひらがな表記にしました。	地区在住者

52	小槌	こづち	打ち出の小槌から取りました。富をもたらす象徴であり、日本の説話や昔話に登場する宝物であり、振ることによって様々な宝物がでてくるような学校になってほしいという思いからです。	保護者
53	そよ風	そよかぜ	おだやかな自然や瀬戸内海に囲まれて、子供たちに健やかに育ってほしいという思いを込めて考えました。略称では「そよ中」。みんなから親しまれる学校になってほしいです。	教職員
54	みなと	みなと	渋川から田井まで海に沿っているから	地区在住者
55	うの総合	うのそうごう	本当は「宇野総合」にしたいけど、現在使っている字はいけないとのことなのでひらがなで。理由は、3区がこの町に集まること、活用される宇野中は私の母校だから、「宇野」という名前を残したいと思い、つけました。	地区在住者
56	宇野みなと	うのみなと	宇野港の近くにある学校、もちろん宇野中学校のままでよかったのですが、新しくするのであれば新たな名前ですスタートしていきたいと感じました。	教職員
57	たまの港	たまのみなと	「たまの」と平仮名にする事で誰にでも読みやすく親しみやすい。「港」は各地区それぞれの港町としての歴史と海辺の豊かな自然環境を表現しつつ、生徒達に大海原へ向かって羽ばたいて欲しいという願いも込めました。	小学生
58	つつじ	つつじ	何校か集まってる学校なので特定の地名よりも、市の花である玉野の山に咲き誇るつつじのように、子供たちにも、学校で咲き誇って欲しいとの願いから考えてみました。	地区在住者
59	うみのまち	うみのまち	「うみ」という言葉の美しさと前向きで爽やかなイメージが、これからの新しい玉野市が前向きで爽やかな「まち」になっていきますようにと願いを込めて名付けました。	保護者
60	サザン	さざん	サザンとは「南の」という意味の英語の形容詞であり、新中学校の属する地域にぴったりであり、また歌手のサザンオールスターズを連想させる言葉が、海沿いの街、玉野のイメージにマッチすると考えられる為。	保護者
61	玉野統合	たまのとうごう	玉野市で統合されるから	中学生
62	玉姫	たまひめ	玉野市にあり、玉比咩神社には龍宮城伝説の乙姫様が祀られているから。	小学生

63	海翔	かいと	玉野市の美しい海に見守られ、未来へと、力強く翔び立っていく子供達の希望と夢を、映し出す姿をイメージして。	地区在住者
64	芽生	めばる	玉野の市魚である、めばるのようにこれから芽を生やして大きく育てほしい。	地区在住者
65	玉野南	たまのみなみ	玉野市南部に位置しているから	教職員
66	備前みなと	びぜんみなと	宇野港など「港町」としての歴史を表現。未来に開かれたイメージ。	保護者
67	光和	こうわ	3つの学校が合併することにより、素晴らしい調和が生まれ発展するようという思いから「和」と、晴れの国岡山の南にある玉野市に相応しい「光」を組み合わせで考えました。	保護者
68	宇野みなと	うのみなと	玉野といえば海、海に隣接する宇野港、日比港にちなんで港をつけました。港と漢字にするよりは柔らかい感じがする、また親しみやすい雰囲気ひらがな表記にしました。	地区在住者
69	湊	みなと	統合される3校とも学区内に海・港があり、その恩恵を受けてきた歴史がある。「湊」には多くの人との出会いに恵まれ、活気あふれる人間になり、社会に出発して行きたいという願いを託した。	地区在住者
70	マリン	まりん	宇野が海に近いこと、玉野市立マリン中学校になれば略したとき「たまりん中」になるため可愛く親しみやすいと思ったため。	保護者
71	瀬戸みなと	せとみなと	瀬戸内海の宇野港をはじめとした港町玉野を象徴。親しみやすく地域性も強い名前を考えました。	地区在住者
72	玉野	たまの	玉野市に住んで、やはり学名も玉野が相応しい	地区在住者
73	南区	みなみく	南にあるから。	中学生
74	玉野	たまの	特になし	中学生
75	玉全	たまぜん	玉の全体が集まってる中学校意味で作りました	中学生
76	玉野中央	たまの	中心の中学校みたいだから。	中学生
77	玉野東	たまのひがし	かっこいいから	中学生
78	宇野日々玉	うのひびたま	玉と宇野と日々を合体させてかっこよく単純な名前にしました	中学生
79	宇野玉利	兎の中学校	普通のママがいいと思った	中学生
80	玉翔	たましょう	玉野市の名を残しつつ、「翔」で未来へ大きく羽ばたく姿を表しました。三校が一つになり、新たな歴史を築くにふさわしい名前です。	保護者
81	日野玉	ひのたま	3校の文字をとった	中学生

82	宇玉日	うたまび	そのまま3つの学校名の最初の文字をくっつけた。	中学生
83	日田卯	ひたう	ひびとたまとうの混ぜた	中学生
84	宇波	うなみ	宇野中の宇と波を合わせた	中学生
85	玉統合	たまとうごう	シンプルでわかりやすい。玉野市の中学校が統合されたから	中学生
86	玉野第一	たまのだいいち	たまのにあるから	中学生
87	星空	ほしぞら	新しくなるから今までにないような最高の校名をつけるといいかなと思ったからです。	中学生
88	玉日野	たまひの	それぞれの中学校、皆さん色々な思い入れがあると思い全部変えるのではなく、それぞれの名前の部分を拝借して、皆で新たな学校を迎えたらな、という思いを込めました。	中学生
89	東風	とうふう	「と」を入れたいと考えてたら、思いついた	中学生
90	玉野	たまの	そのままだから覚えてもらいやすい	中学生
91	陽海	ひうみ	陽海をつけた理由では、ざっくりいうと太陽+海です。海は、玉野市は海に近く宇野中からも近いということから海を入れました。そして、太陽の陽では、太陽のように輝く生徒で有りたいということからつけました。	中学生
92	潮風	しおかぜ	海とは切っても切れない玉野市。潮風の自然のエネルギーを浴びて、様々な潮流を乗り越えていく中学生にエールを送りたい。	地区在住者
93	マリン	まりん	玉野市と言えば海の町で、私自身も海が大好きなのでこの名前にしました。	小学生
94	翌野	しょうの	宇野・玉・日比のそれぞれの漢字が入るようにした。	中学生
95	海街	うみまち	宇野や日比、田井など海が近くにあり、素晴らしい景色があり、「海」を入れた。昔ながらのお店と新しいお店が共存しており、そんな故郷を誇りに思い、未来に向かって学んで欲しいと願いを込めました。	保護者
96	中央	ちゅうおう	玉野市の中央に位置するのと、また、中心部であるので。	地区在住者
97	完全田井	かんぜんたい	かっこいいから	中学生
98	玉野未来	たまのみらい	「玉野未来中学校」は、地域への感謝を胸に、愛され続ける学校として伝統と絆を大切に守り、郷土と共に歩みながら、生徒が未来へ力強く羽ばたく姿を表します。	保護者

99	玉みなと	たまみなと	玉野市の「玉」を継承し地域らしさを保持。「みなと」が連絡船の拠点としての港町、造船業の歴史、海に面した町と立地を象徴し誇りを醸成。読みやすく覚えやすい名前で、市中心部の統合校にふさわしいと考える。	地区在住者
100	玉野中央	たまのちゅうおう	妙な名前をつけて、記すことや話すことが恥ずかしくなってはいけないと思いました。新しさはありませんが、名前から想像がつく中学校として、全ての年代の方に親しみを感じていただけるのではないかと考えています	地区在住者
101	潮騒	しおさい	山と海に囲まれた自然優美な玉野の街並みと青く瑞々しい中学時代を生きる学生達に社会に出るまでの時間を新しい様々なことに挑戦してもらいたいという思いから応募しました。	地区在住者
102	港	みなと	玉野市のイメージは、海と共に暮らしてきた町であり、これからも、この海と変わらず暮らし続ける。 また、いずれの中学校も海に面した地域があるため。	地区在住者
103	日の出	ひので	玉野市のイメージは、海と共に暮らしてきた町であり、海から登る太陽が象徴的です。これから始まる子供たちの素晴らしい将来のために、『日の出』としました。 また、いずれの中学校も海に面した地域があるため。	地区在住者
104	玉野南	たまのみなみ	統合3校は玉野市の南部に位置しているという地理的要因を考慮した	地区在住者
105	みなと	みなと	宇野港、日比港、玉は船のドックを港ととらえ、玉野らしい名称とした。将来的な学校再編構想を鑑み、山田・東兎地域にも胸上港があることも考慮した。	地区在住者
106	玉野	たまの	地域の人にとって愛着のある玉野をそのまま付ける事により呼びやすくシンプルで覚えやすいと思いました。	地区在住者
107	たまの	たまの	日比中学校卒業生です。少子かはやむを得ないこととは思いますが、日比中学校がなくなるのは残念です。玉中学校も同じくでしょう。せめて、わかりやすい学校名に。	地区在住者

108	マリン	まりん	宇野、日比、玉地区はいずれも瀬戸内に面しており、また玉野市にはマリン水族館やマリン大使と「マリン」にはゆかりがあります。外国人も多く訪れているので親しみやすい校名だと思います。	地区在住者
109	海美	かいみ	玉野市が海が近くにあって、きれいな海から名前を考えた	小学生
110	玉野南	たまのみなみ	玉野市の南エリアに位置する臨海地域が統合し、これからの玉野市を担っていく若者を健全に育てていく希望の光をこめて、この名前にしました。	保護者
111	玉野	たまの	卒業した学校が統合され、いろいろな思いがありますが、わかりやすい馴染みのある名称が良いと思いました。	地区在住者
112	玉野中央	たまのちゅうおう	合併後の校舎は現在の宇野中を使っていて、宇野中は玉野市の中心部だから、玉野市の中心っていう意味で玉野中央と考えました。	中学生
113	中央	ちゅうおう	玉野市の三校が統合するにあたって、玉野市の模範的な学校になってほしいと考えました。	保護者
114	たまの	たまの	3つの中学校の生徒がみんなで輪をつくれるようにひらがな表記のたまのにしました。	保護者
115	つつじヶ瀬戸	つつじがせと	まず、市のはなつつじを入れたいと思い漢字は難しいのでひらがなで、瀬戸内海に面しているため、瀬戸を入れました。そしてつつじと瀬戸の文字をつなぐため「ヶ」という漢字を入れました。ですが少し名前が長いです。	中学生
116	たまの	たまの	玉野の中学校なのでこう考えました。	中学生
117	宇野総合	うのそうごうがっ	3つの学校が合体するから。	中学生
118	スマイリングハッピー	すまいりんぐはっ	笑顔がたくさんハッピーな中学校になってほしいので	中学生
119	玉野中央	たまのちゅうおう	3つの学校が併合されることと、宇野中学校の場所が中央にあたるから。どれか一つに偏るのは良くないと考えたから。	中学生
120	宇野総合	うのそうごう	玉、日比、宇野が合併したから	中学生
121	宇玉商	うのたましょう	かっこいいから	中学生
122	新玉野	しんたまの	玉野のいろんな学校が集まって新しく歴史ができるから。	中学生
123	玉比野	たまひの	名前をかけあわせました	中学生
124	玉野	たまの	あ	中学生
125	夢	む	自分の好きなことに夢中になってほしいから。夢が入っていて見ても聞いても響き良いから。	中学生

126	日野	ひの	漢字をあわせた	中学生
127	玉野三校一貫学園	たまのさんこうい	3つの学校が一緒になるから「三校」と「一貫」をつけた	中学生
128	日比宇玉	ひびのぎょく	日比中学校の「日比」と宇野中学校の「野」と玉中学校の優れて美しいものの方の「玉」を取り合わせた感じです。	中学生
129	玉野総合	たまのそうごう	玉野市の中学校のほとんどが合併するからこの名前にしました。	中学生
130	玉野・日比	たまの・ひび	玉と宇野と日比を校名にいれようと思ったから。学校がなくなっても、名前だけは残してあげたかったから。	中学生
131	小たま	しょうたま	いっぱいくるから	中学生
132	玉野	たまの	覚えやすいと思ったから。	中学生
133	日野玉	ひのたま	ひびのひ 玉野をはんてん！！	中学生
134	宇玉日	うたまひ	宇野・玉・日比の頭文字をとってみました	中学生
135	日野	ひの	なんとなく	中学生
136	清明	清明	清らかで明るく過ごせたらいいなと思ってこの名前にしました	中学生
137	清明	せいめい	清らかで明るく過ごせたらいいなと持ったこの名前にしました。	中学生
138	日野玉	ひのたま	学校を一緒にするので中学校の文字を一文字ずつとって、できるだけ違和感の少ない学校名にしようと思ったからです。	中学生
139	南区	みなみく	宇野中は南方面だから	中学生
140	みなと中央	みなとちゅうおう	宇野みなと線、みなとフェスティバル、田井みなと公園等から玉野市といえば「みなと」。宇野は東西に延びる長い海岸線の中央、中心地なので、名前から宇野駅周辺の中学校だと認識されやすいと思いました。	地区在住者
141	渚颯	なぎさ	私は、宇野中学校の卒業生でありこの学舎で過ごしていた時に窓を開けると心地よい潮風、山の匂い全てが懐かしい思い出です。渚という言葉がぴったりの玉野市にこの漢字を使ったらいいのではないかと思いました。	保護者
142	中央	ちゅうおう	学区の位置を考慮	地区在住者
143	みなと	みなと	合併対象の小学校区に港湾が多いから	地区在住者
144	玉野	たまの	玉野にある中学校だから	中学生
145	中央	ちゅうおう	地域の中心にあるので	中学生
146	玉野	たまの	玉野のいろいろな学校が合併したから	中学生
147	玉野みなと	たまのみなと	玉野の港町としての歴史と文化を大切にしつつ、地域に親しまれ、子どもたちが誇りを持って通える学校になってほしいという思いを込めました。	保護者
148	日野玉	ふぁいやーぼーる	全部の中学校の名前が入っていていいと思ったから。	中学生

149	玉野	たまの	シンプルでいいから	中学生
150	玉野	たまの	一番わかりやすくいいかなと思った。	中学生
151	玉野	たまの	たまのにあるから	中学生
152	日野玉	ひのたま	統合する日比中学校、宇野中学校、玉中学校の頭文字を取った。	中学生
153	瀬戸内	せとうち	瀬戸内海が見えるから。海が特徴だから。	中学生
154	日野玉・ファイヤ	日野玉・ファイヤ	いろいろな中学校が連想できるから	中学生
155	日野玉	ひのだま	日比中の日と宇野中の野と玉中の玉が入っていていいと思ったから。	中学生
156	玉野	たまの	玉野市あるから	中学生
157	海港	かいこう	近くに海があるし海に面している港だから。大きな船もあるしぴったりだと思ったから	中学生
158	青海	せいかい	青い海に面しているため。	中学生
159	玉野	玉野	玉野だから	中学生
160	瀬戸	せと	玉野市が瀬戸に面しているから	中学生
161	玉野	たまの	玉野だから覚えやすいし、親しみやすい	中学生
162	海港	かいこう	近くにフェリーもあるし海が近いからいいと思った	中学生
163	岡玉	おかた	岡山と玉野の最初の文字を入れました。	中学生
164	玉野	玉野	玉野市だから	中学生
165	日比宇野玉	ひびうのたま	3つの学校の名前を入れるようにした	中学生
166	合同	ごうどう	無い	中学生
167	三校合体	さんこうがったい	3校合体したから	中学生
168	港マリン	みなとマリン	玉野は海が綺麗だし魚とかも多く釣ることができるから。	中学生
169	玉野南	たまのみなみ	玉野の南側のところだから	中学生
170	玉野中央	たまのちゅうおう	玉野市の中心地が宇野だから	中学生
171	玉野合同	たまのごうどう	合併しているから。	中学生
172	宇玉日	うんたまび	合併した学校の最初の文字	中学生
173	たまの	たまの	玉野が伝わる名前。	中学生
174	玉野みなと	たまのみなと	玉野市の海をイメージしてこの校名にしました。覚えやすい名前にできるだけ近づけるためにあまり長く学校名を書かないようにしました。玉野市の美しい海を引き継いでいってほしいです。	中学生
175	自己	じこ	自分のことを大切にしてほしいから	中学生
176	合同	ごうどう	とくにない	中学生
177	玉与	たまよ	私は2025年の玉中卒業生です。当時の仲間達と頑張って名前を考えました。まず、玉野市民として、"玉"という漢字は絶対に使いたく、子供に知識や社会、そして人間関係等様々な事を"与"える。これで玉与です！	地区在住者
178	中央	ちゅうおう	玉野市の中央に位置しているから。	中学生

179	元気	げんき	素直に心も体も健やかに元気に成長してほしいと思って考えました。	地区在住者
180	中央	ちゅうおう	3校の生徒が力を合わせれば、より良い学校が作れると思ったから。	保護者
181	玉野中央	たまのちゅうおう	玉野市の中心（核）となる学生になってもらいたいから。	地区在住者
182	たまのマリン	たまのまりん	宇野、玉、日比共に港があったり造船所があったりと海に縁が深いので一番にこの名前が浮かびました。 親しみやすくみんなの記憶に残る学校になればいいなと願いを込めています。	保護者
183	ひのたま	ひのたま	日比の「ひ」と宇野の「の」玉の「たま」を入れた。これにすることで日比中の人も玉中の人も宇野中の人もかならず自分たちの校名が1文字以上入っているからこれにした。	中学生
184	瀬海	せかい	「瀬戸内海の自然と“世界”を重ね、地域と未来をつなぐ学校にとの願いを込めました。 “SEKAI”の名は、グローバルに羽ばたく生徒の姿を象徴し、ユニフォームにも誇りを与えます。」	地区在住者
185	みどり	みどり	みどりのいみは平和だからそういうのを関連させて楽しく明るい？学校みたいなかんじ	中学生
186	光海	こうかい	瀬戸内海の光り輝く海と、未来へ向かう船の航海を合わせました。教員・生徒・地域・保護者のそれぞれが自分のやるべきことの舵を取り、「たまのっ子」の未来を創りあげていきたいです。	教職員
187	海陽	かいよう	海に面した地域の特性を活かし、「陽」の字で明るさや未来への希望を表現しました。	保護者
188	南	みなみ	たまのにないちゅうがっこうだからこれにしました。	中学生
189	玉野	たまの	シンプルに市民に馴染みがある名前だから	地区在住者
190	潮風	しおかぜ	爽やかな潮風を感じながら、生徒たちが青春を謳歌する様子が目に浮かります。	中学生
191	平砂	へいさ	学校から見える海のまっさらな砂を思っこの名前にしました	中学生
192	東	ひがし	宇野中学校が東側にあるからです。	小学生
193	みらい	みらい	子供達の明るく未来のある、地域に愛される学校になってほしい	地区在住者

194	マリン	まりん	宇野、日比、玉は海に面している地域。 この3校が統合されるとあって何が連想されるかなと思って考えたらやっぱり「マリン」という言葉が1番かと	地区在住者
195	ひかり	ひかり	「玉」の玉、「宇野」の野、「日比」のひの地域名を残しつつ、将来の中学生が光りますように、という意味から考えた	保護者
196	玉野未来	たまのみらい	玉野市の名前は日比町、宇野町、玉村が合併して出来た市である。 今回、日比中、玉中、宇野中の三校が統合されて新たな中学校となることから、過去から未来に向かって発展することを願い「玉野未来」とした。	地区在住者
197	合同	ごうどう	特にない	中学生
198	深山	みやま	宇野中に1番近くて馴染みのある山の名前をイメージした名前です。	中学生
199	港台	みなとだい	統合される3地区はいずれも港で栄えた町。その地区の新しい中学校、それに知的で響きの良い名前にしました。	地区在住者
200	みなと夢	みなとゆめ	海に面した宇野・玉・日比には港がある。港のイメージは、安全・安心な場所、出発地、帰る場所、交流の場など。「みなと夢（ゆめ）中学校」はみんなで夢を語り、探す場所。略称「みな夢中（むちゅう）」も洒落てる。	教職員
201	日宇玉	ひうた	3校が合併するならその3校の名前が少しでも入っていたらほかの3校の生徒も嬉しいんじゃないかなって思ったからです	中学生
202	玉野	たまの	過疎化が進む玉野でも、玉野市の中心校として賑やかであってほしいという願い。	中学生
203	新玉野	しんたまの	新しくできるということで、新しくすることから新玉野にしました。	中学生
204	みなみ	みなみ	玉野市の南部にあり、わかりやすく、温かいイメージだと思ったからです。	地区在住者
205	玉野朱雀	たまのすざく	「朱雀」とは南方を守護する四神の一つ。火や情熱、名声を象徴する赤い翼の美しい鳥。悪霊を追い払い幸運を招き、自信と勇気を与え目標達成へと導く力があり、自己表現や想像力を高めていく子ども達にふさわしいから	教職員

206	玉海	たまうみ	若い頃は何もないから嫌いだった玉野。25年ぶりに帰ってきて犬を飼って散歩をして、毎日見る海や町や人などの風景。とってもいい所ってやっと分かった。	地区在住者
207	つつじ	つつじ	玉野市の花が、つつじだからです	小学生
208	玉野せとうち	たまのせとうち	玉野市は美しい瀬戸内海に面した場所です。そして、その事が当たり前すぎて素晴らしい事だと感じていない人が多いのでは無いかと思い、子供達に、玉野のすばらしさ、せとうちの美しさを感じてほしいと思いました。	保護者
209	宇野マリン	うのまりん	宇野の海のイメージ	保護者
210	あおぞら	あおぞら	きれいに晴れた玉野の青空のイメージ	小学生
211	港	みなと	玉野を象徴し、学区内にあるものだから。知名や学区と関係ないものや、どんな学校にも使えるような名前にすると、地元の人を中心に新しい校名への異議を唱える人が多くなると思います。	保護者
212	みなと	みなと	宇野は瀬戸内海の玄関口だから	保護者
213	マリン	まりん	瀬戸内の穏やかな海が本当に綺麗で、港があるのは横浜、神戸と、お洒落です。玉野の宇野も、これから新たな街として生まれ変わる希望がある街ですので、洒落た名前、親しみある名前が良いと思い、マリンにしました。	保護者
214	つつじヶ丘	つつじがおか	玉野市の市花であるツツジから。色々な色の花が咲くツツジ。彩りある学校生活をおくり、色々な花を咲かせてほしい。	小学生
215	瀬戸内	せとうち	宇野、玉、日比地区に住み、海に親しんで成長した子供達が中学生になっても、穏やかで美しい瀬戸内の海をずっと好きでいてほしい、という思いを込めました。	地区在住者
216	うたひ	うたい	宇野、玉、日比の合同中学校である事を忘れず、後世にも記憶として残したいので、3校の頭文字をとりました。 また、古語で「うたひ」→現代語「歌い」にかけて、合唱する時の協力・協調という意味を込めて。	保護者
217	玉野中央	たまのちゅうおう	玉野市の中央に位置し、玉野市の中心となって活躍してほしいという願いから。	保護者
218	玉野湾岸	たまのわんがん	宇野地区も玉地区も日比地区も、港や造船や海水浴場があり、海にゆかりがあるのでそれぞれの住民の方に馴染むと思いました。また、刑事ドラマの湾岸署にもかかっているので、面白いかなと思いました。	地区在住者

219	たまの	たまの	漢字より、優しさを感じる。	地区在住者
220	宇野港	うのみなと	宇野港が目の前にあり、連絡船で、発展してきた町ですし、宇野地区、玉地区、日比地区に瀬戸内海に面しており、港に馴染みがあると、思ったからです。	地区在住者
221	せとうち	せとうち	宇野、玉、日比学区で海に親しんで育った子供達が、中学生になり大人になっても瀬戸内の美しい海をずっと好きでいてほしい、という思いで考えました。漢字だと瀬戸内市の学校と間違われそうなので、ひらがなで。	地区在住者
222	玉野みなと	たまのみなと	学区が海に面し、各港を含んでいるので	教職員
223	はれのうみ	はれのうみ	岡山は晴れの町で有名であり、その中でも玉野、特に宇野地区は海に面しており、青くて明るく中学生たちの毎日が晴々とした気分で、楽しく学校生活を送れるようなイメージをと思って考えました。	地区在住者
224	宇野光	うのひかり	淀みきった世界に真光を受け皆に与えて欲しい。	地区在住者
225	王子	おうじ	王子が岳は玉野市のシンボルで、瀬戸内海を見渡す上で、王子が岳からの眺めが1番美しいから。また、にっぽん百低山の王子が岳から見る初日の出のように、新しい学校の素晴らしいはじまりという意味を込めて。	保護者
226	王子	おうじ	王子が岳の王子を取りました。また、王子様のように、やさしい中学校になってほしいからです。	小学生
227	ひうた	ひうた	日比、宇野、玉中学校の頭文字をあわせて、響きがいいと思ったからです。	小学生
228	日野玉	ひのたま	日比、宇野、玉中学校の名前をミックスしました。ひのたまという組み合わせが覚えやすく、面白いと思ったからです。	地区在住者
229	玉野中央	たまのちゅうおう	玉野市の中央部に立地し、主要な交通施設や商業・産業施設が集まる地域が当中学校区の範囲内にあるため。	保護者
230	玉野中央	たまのちゅうおう	玉野市の中央部分にあるので、玉野中央、東児方面は、玉野東、荘内方面は、玉野西だと分かりやすく、喧嘩にならないよねって職場の方と話し合いました。	保護者
231	渚	なぎさ	美しく穏やかな瀬戸内の海をイメージしました。この海のように穏やかに健やかに成長し、そして世界へ羽ばたいてほしいという思いです。渚100選の渋川海岸や、大島渚氏などゆかりのある名にも繋がると思います。	保護者

232	玉野	たまの	旧市内が学区になる為 地域での存在感を象徴出来るし単純で馴染 み易い。	地区在住者
233	玉野	たまの	「玉野市」は1940年（S.15年）、「宇野 町」と「日比町」の合併により誕生したと のこと。市名の「玉野市」は日比町の地区 名の「玉」と宇野町の「野」を組み合わせ て命名されたとある。 新たな中学校名は「宇野中」、「玉中」、 「日比中」の3校ともにこの命名の由来が含 まれているので新たな校名に相応しいと考え ました。	地区在住者
234	うのマリン		宇野という名を残しつつ、やさしい見た目の ひらがなで"うの"、そして海に面した玉野市 なので、マリンをプラス。 今どき！？のひらがな+カタカナで新しい学 校というイメージアップにもつながると思 い、この名称にしました。	保護者
235	湊	みなと	「日本の渚百選」に選ばれている渋川海岸、 宇野港や日比港等海に面した玉野の海の玄 関口、そこに新たに出来る中学校はみんな の"港"になって欲しい、 そんな思いを込めて「湊中学校」がいいと 思います。「港」と同じ意味で使われる 「湊」。これから多くの人との出会い、繋 がり集い、優しさを奏する中学校になって欲 しいです。	中学生
236	みなと未来	みなとみらい	子どもたちに楽しい中学校生活が、そして素 晴らしい未来がやって来るような中学校にな りますように	地区在住者
237	第一数枝池山	だいいちかずえだ	教科先生の目のうしろに第1があり、数ある 枝がありみんな、がんばりやさんに慣られ て、もらい、それを願います。 「データ学ぶが池ポチャッと落ちて山積み になられても・・・。」	地区在住者
238	玉野	たまの	玉野市の子ども的人数が減少する中で、学校 の再編は避けて通れないことだと思いま す。 玉・日比・宇野の中学校3校の再編はその1 つで、今後子どもが更に減少した場合には、 再度の再編も考えられるため、校名はシン プルなものにしました。	地区在住者
239	瀬戸内	せとうち	瀬戸内の優しく穏やかな海、みんな接してき た美しい海にちなんだ心優しく美しく大志 をいだいてほしい。	地区在住者

240	みなと		中学校の南にある宇野港は開港以来、盛衰の歴史を歩んで来たが、今や直島・小豆島・高松を結ぶフェリー、瀬戸芸の玄関口、豪華客船の寄港等、生活にそして旅先の拠点として玉野市民の心の寄りどころとなっている。新校名は、そんな宇野港をアピールするとともにそこに学ぶ中学生がおだやかに大らかに成長することを願って考えてみました。	地区在住者
241	瀬戸	せと	瀬戸内海の温暖な気候に恵まれ、育ち、苦難を乗り越えて、荒波に向って行ってほしいという願いから、瀬戸内海の瀬戸としました。	地区在住者
242	玉野	たまの	シンプルかつわかりやすい 玉野高校もあるので	地区在住者
243	玉野	たまの	私は宇野中学校卒業生になります。統合ということでさみしさもあり、時代の流れの中でこれからの玉野市を玉野中学校卒業生が担ってほしいという希望の中でつけました。	地区在住者
244	えがお		いろんなところから集まってみんなが笑顔になればいいな。わたしが、はじめてのえがお中学校1年生になるのが楽しみです。	小学生
245	光	ひかり	宇野中校歌に「光あれ」とあるので一人一人が夢を実現できるようにとの思いで決めました。	地区在住者
246	最強		玉野市で色々一番を目指せるような学校にしたいと思ったからです。	小学生
247	玉日野	たまひの	3校のそれぞれの文字を1つずつとってゴロ合わせが一番良かったので玉日野中学としました。	地区在住者
248	新生	しんせい	3校統合して新しい中学として生々しく育てていく学校に生まれ変わっていくことをこめた。	地区在住者
249	深山	みやま	私は50年前に宇野中学校を卒業しました。立派な中学校が統合されるのはとても寂しいですが現在の住んでいる玉中学校も一緒に統合されるので時代の流れと思わずにいられます。 「深山」の校名は、国立公園の「深山公園」からの自然に恵まれて自然に生かされ子どもたちが健やかに成長してほしいとの思いです。	地区在住者

250	玉の浦	たまのうら	<p>渋川・日比・和田・玉・藤井・宇野どの地区も瀬戸内に面した玉野浦にあります。万葉集の中にあります</p> <p>『めばたまの夜はあけぬらし玉の浦にあさりする田鶴なきわたるなり』の玉の浦からとりました。</p>	地区在住者
251	湊	みなと	<p>湊には人々や船、物資が集まる場所という意味があり、瀬戸内の豊かな海の近くで、生徒さんを始め</p> <p>地域の方々が集う、活気ある中学校になってほしいと思いこの名前にしました。</p>	地区在住者
252	日野玉	ひのたま	<p>3つの中学校のそれぞれの歴史をついでもらうため、すべてが消えてしまうのは許されない</p>	地区在住者
253	プルスウルトラ	ぷるすうとら	<p>ラテン語で「もっと先へ」「さらに向こうへ」「更なる前進」を意味する</p> <p>限界を超えて進むことや挑戦を表す校名が生徒達のエールになる</p>	地区在住者
254	みなと中央	みなとちゅうおう	<p>○瀬戸内海の港に面した地域にある学校なので、“みなと”（ひらがなの方が親しみやすい）を入れました。</p> <p>○学校統合で玉野市の中央位置に所在。</p> <p>又、将来の玉野市の中心（中央）に立つ人材育成の学校に期待込めて。</p>	地区在住者
255	玉野みなと	たまの	<p>生徒に共通する地名の「玉野」に海の玄関口を象徴する「みなと」を加えた。地区をこえた繋がりを持つ</p> <p>玉野の子たちが、みなとから行き来して活躍したり、行き来する人と地元を盛り上げる未来への願いも込めた。</p>	保護者
256	微風	そよかぜ	<p>そよ風が吹き抜けるような明るい学校になって欲しいから</p> <p>又玉野のイメージがそんな風だったらいいと思って</p>	地区在住者
257	南	みなみ	<p>学区がほぼ玉野市の南にあること「そよ風」や「第1」、「中央」なども考えたがより、一般的な名前と思ったから。</p> <p>又、校歌で歌いやすい作りやすいから。</p>	地区在住者
258	みなと街	みなとまち	<p>統合されるすべての中学校区には、港があり、港がある町と言う点と、瀬戸内国際芸術祭の1つの舞台でもあるオシャレな街と認識してほしいと言う希望を込めてみなと街です。</p>	地区在住者

259	日野玉	ひのたま	玉野市誕生の時（宇野町日比町等）市名の案に（ひのたまし）との案があったと言われていた？ この度は昔の案でどうでしょうか。	地区在住者
260	みなと	みなと	玉野市は瀬戸内海の自然美に囲まれた町であり、各地には港が点在しています。 地名ばかりを使用する学校名を違う観点で考えて、型破りな思考かもしれませんが、港町玉野にふさわしい学校名が良いのではないかと思います「みなと」を推奨します。 また、JRが2016年に宇野線から宇野みなと線に名称を変更したのも地域活性化のためであったのと同様、宇野・日比・玉中学校3校統合に伴い、学校活性化という願いを込めて！	地区在住者
261	みなと		宇野港周辺を一体に開催している すでに定着した港フェスティバルの名前が、 現：宇野中学校の場所的にもマッチしている と思った	地区在住者
262	玉野	たまの	私は、今は田井小学校5年生です。令和9年に新しい中学校の1年生になります。なぜこの校名にしたかというと、 宇野中、玉中、日比中という名前はなくなりますが、玉野という存在がなくならないなら良いと思ったからです。	小学生
263	中央	ちゅうおう	○シンプルに玉野市の中心的な中央に位置する中学校！！ ○あまり革新的な名前にすると他（対象外）の中学校の立場がない！！	地区在住者
264	共栄	きょうえい	新しい中学校で共に栄えていこう。	地区在住者
265	宙	そら	月の裏側には、人も住んでいるそうだし地球は人間が汚してしまっているし、学校は高台に建っている事だし、宙はスケールが有り、未来への夢が有る。	地区在住者
266	中央	ちゅうおう	玉野市の中央に位置している。	地区在住者
267	中央	ちゅうおう	玉野市の中央に位置するので。 他の地域の校名を考える場合に都合がよいと思われる。	地区在住者

「新たな中学校名」 第三次選定結果

(1) 選定方法

第二次選定で上位3点の校名案の中から、再編準備委員会委員38名が1点選び投票集計し、過半数（20票）以上を得た校名案を選定
過半数を得た学校名がない場合は、得票数の上位2点を対象に再度投票を行う。

(2) 選定結果

▶ 1回目

順位	学校名（案）	得票数	備考
1	玉野中央（たまのちゅうおう）	19票	決選投票へ
2	宇野みなと（うのみなと）	15票	決選投票へ
3	たまのマリン（たまのまりん）	4票	

▶ 決選投票

No.	学校名（案）	得票数	備考
1	玉野中央（たまのちゅうおう）	21票	決定
2	宇野みなと（うのみなと）	17票	